

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) ④育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を見通した計画の作成。	(1) ○	
		(2) ①自己評価を行い、資質向上させるために、自身の課題を見つけ達成させる。	(2) △	自己評価は行ったが、職員全員で話し合う時間は十分に持てなかった。
		(3) ①子育てファイルふくいっ子や育ちの支援計画シートを活用し、個別支援に活かす。	(3) ◎	
		(4) ⑦園内外の危険箇所や遊具の点検を行い、園児の安全を守る。	(4) ◎	
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) ①研修に積極的に参加し、学んだことを伝え合える園内研修の実施。	(5) ○	
		(6) ①幼保連携型認定こども園教育保育要領のハンドブックを活用し、理解を深める。	(6) △	個人活用はできたが、職員みんなでの時間を設け、共通理解するまでには至らなかった。
		(7) ①職員一人一人に必要な資質向上のための研修計画の作成と実施。	(7) ○	
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) ①連絡帳アプリや送迎時の対話等での情報交換及び保護者への育児に対する助言を行う。	(8) ◎	
		(9) ⑤多国籍家庭等、配慮が必要な家庭への個別懇談を多く持ったり、ひらがなのおたよりを用意する等して支援する。	(9) ○	
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) ①園開放日等の情報を施設に置いたり、ホームページに載せたりする。	(10) ◎	
		(11) ①一時的に保育困難な子に対しての受け入れを実施していく。	(11) ◎	
		(12) 保育の技術向上の為に研修に参加し、職員間で共有し、育児相談や援助につなげる。	(12) ○	
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) ⑥県こども療育センターや他の医療機関との情報交換や連携を積極的に行い、支援につなげる。	(13) ◎	
		(14) ③登降園の多い時間帯に園前の横断歩道の旗持ち、見守りを地区の交通安全協会の有志の方と協力して実施。	(14) ◎	積極的に行うことが出来た。
		(15) ⑤保育カウンセラー、保護者、保育者の三者面談を行ったり、就学先へ引き継ぎシート等を送付。	(15) ○	
		(16) ①子育て支援に関わる関係機関と連絡を取り、園での支援を行い、保護者へのアドバイス、助言の推進。	(16) ○	
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) ①児童館や小学校の行事に参加したりして交流を深める。	(17) ◎	
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) ②集いや園開放の開催と情報提供を行う。	(18) ◎	
		(19) ②関連機関や施設とネットワークを作り、交流を図る。	(19) ○	
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) ②園開放を通して、子どもや保護者と関わりながら、相談や交流し、安心できる場を作る。	(20) ◎	
		(21) ②絵本の読み聞かせ等の集いを開催し、子育て支援のおたよりで開催を公開する。	(21) ◎	
V 安心して子どもを 生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) ②研修に積極的に参加し、又、園内研修を通して、こども園に求められる役割について学び合い、理解を深める。	(22) ○	
		(23) 研修などでの意見交換	(23) ○	
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) ③アクションプログラムについて、職員間の認識を高め、積極的に取り組む。	(24) △	話し合う時間を更に持てるようにしていきたい。

《園での取り組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取り組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。